

グランシップ 懐かしの映画会

後世に遺したい名作文学をフィルムで!

10:30~11:57 稲妻

10:30~12:09 華岡青洲の妻



2018年
10月20日 土
10:00開場

2018年
10月21日 日
10:00開場



13:00~15:10 にごりえ

13:00~14:27 伊豆の踊子

入場料

全席自由/1日券1,000円、2日通し券1,500円、ペア券1,500円
子ども・学生500円(未就学児無料) ※子ども・学生は28歳以下の学生

チケット販売
お問合せ

グランシップチケットセンター TEL054-289-9000
(10:00~18:30 ※休館日を除く)

会場

グランシップ 中ホール・大地(JR東静岡駅南口隣接)

飲食・休憩スペース

静岡市の福祉事業所による
お弁当やお菓子の販売。
関連書籍の販売も。



■主催: グランシップ優秀映画鑑賞推進事業実行委員会、(公財)静岡県文化財団、文化庁、国立映画アーカイブ
■協力: 木下グループ 株式会社オーエムシー
■後援: 静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

木下グループ

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

昭和の若き女優の競演を再び銀幕で…



稲妻 [1952年 大映(東京)](白黒 スタANDARD 87分)

[スタッフ] 原作：林芙美子 脚本：田中澄江 監督：成瀬巳喜男
 撮影：峰重義 音楽：斎藤一郎
 [出演者] 高峰秀子 三浦光子 香川京子 ほか

林芙美子の同名小説は1936年に発表されたもので、実母をモデルにしたものだと言われている。下町の庶民の姿をいたづらに劇化することなく、静かに見つめているところに特徴がある。「キネマ旬報」ベストテン第2位。



にごりえ [1953年 新世紀映画社](白黒 スタANDARD 130分)

[スタッフ] 原作：樋口一葉 脚色：水木洋子・井手俊郎 監督：今井正
 撮影：中尾駿一郎 音楽：団伊玖磨
 [出演者] 淡島千景 丹阿弥谷津子 久我美子 ほか

1937年に創設された文学座が、戦後その全盛期を迎えるにあたって発案・製作された作品。夭折した明治の女流作家・樋口一葉の晩年の短編小説「十三夜」「大つもごり」「にごりえ」を原作に三話構成のオムニバス形式を採り、当時新鮮な現代劇で注目されていた今井正監督が、京都映画撮影所(旧松竹下賀茂撮影所)で完成。「キネマ旬報」ベストテン第1位。



華岡青洲の妻 [1967年 大映(京都)](白黒 シネマスコープ 99分)

[スタッフ] 原作：有吉佐和子 脚色：新藤兼人 監督：増村保造
 撮影：小林節雄 音楽：林光
 [出演者] 市川雷蔵 若尾文子 高峰秀子 ほか

有吉佐和子の同名原作を、新藤兼人の脚本を得て増村保造が映画化した作品。日本初の麻酔薬の開発者として名高い、紀州の医師華岡青洲をめぐる母と妻の葛藤を中心に描いている。「キネマ旬報」ベストテン第5位。



伊豆の踊子 [1963年 日活](カラー シネマスコープ 87分)

[スタッフ] 原作：川端康成 脚色：三木克巳 脚色・監督：西河克己
 撮影：横山実 音楽：池田正義
 [出演者] 吉永小百合 高橋英樹 浜田光夫 ほか

川端康成による有名な同名小説の4度目の映画化作品。日活では初めての試みで、当時同社の若手スターだった吉永小百合と高橋英樹が主演。宇野重吉扮する大学教授の回想という形式を採っているのが特徴で、現在と過去をカラーと白黒で使い分け、現代の女性と回想中の踊子子を吉永に二役で演じさせたことについて、西河克己監督はこれまでの『伊豆の踊子』と違った試みをやりたかった、と述べている。

開催決定

グランシップ懐かしの映画会 洋画劇場
 2018年11月17日(土)10:30～ 会場:グランシップ2階映像ホール
 詳細は後日、グランシップホームページで公開!

同時開催

グランシップ冬のおくりもの2018 2018年11月17日(土)～12月25日(火)
 2018年11月17日(土)13:00～
 ●オープンシアターデー&クリスマスツリーお披露目会
 グランシップオリジナルのクリスマスツリーのおひろめをはじめご家族で楽しめるイベントが盛りだくさん!

●この映画会は、グランシップサポーターが実行委員会を設けて企画したものです。私たちは静岡県の文化振興を応援します。
 ※フィルムの状態により、音声や映像に乱れが出る場合がございます。予めご了承ください。

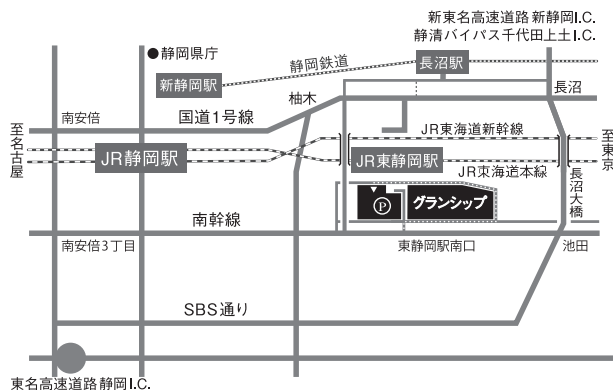


交通アクセス

- ・ JR東静岡駅南口隣接。
 - ・ 静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・ 東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・ 車では、東名高速道路静岡I.Cから20分。新東名高速道路新静岡I.Cから15分。静岡バイパス千代田上土I.Cから10分。
- 公演当日は混雑が予想されます。近隣には他の駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



車椅子でご来場の方は公演日前日までにご連絡ください。
 (車椅子でご来場のお問合せ) (公財)静岡県文化財団 事業課 TEL054-203-5714



GRANSHIP
 Shizuoka Convention & Arts Center

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
 グランシップ指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
<http://www.granship.or.jp/>

ふじのこ 芸術祭

東名高速道路静岡I.C.